



【2026 年度/教養科目領域/基盤科目群】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	50	50	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	0	10	5	0	0	15
	思考・推論・創造する力	0	10	5	0	0	15
	協調性・リーダーシップ	0	5	5	0	0	10
	発表・表現伝達する力	0	5	15	0	0	20
	コミュニケーション力	0	10	15	0	0	25
	取組みの姿勢・意欲	0	5	5	0	0	10
	問題を発見・解決する力	0	5	0	0	0	5
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①		達成度評価レポートを通じて課題に対する取り組み姿勢と提出内容を総合的に評価する。AIの使用については禁止する。これに反する場合は評価を減ずる。				
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓	達成度評価レポートを通じて課題に対する取り組み姿勢と提出内容を総合的に評価する。AIの使用については禁止する。これに反する場合は評価を減ずる。			レポート内容を確認しコメントを付して個別に返却する。	
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	演習に対する取り組み姿勢と発表内容を総合的に判断する。			発表内容と各自の役割状況を確認し総評する。	
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教員の実務経験	なし						
実践的授業の内容	グループワークを中心としたアクティブラーニングを行う。						
そ の 他	大学での学びは高校とは異なり、自ら授業科目を自由に決めることができる反面、必要な授業科目の確認や履修登録など全て自己責任で行うことになる。大学生として大学における基礎的な知識や技法を習得するとともに、自ら学ぶ意識の高揚と大学生としての自覚と責任の醸成を期待する。 やむを得ずシラバスの変更が生じる場合は、授業または Teams 等で周知する。本講義は対面授業ではあるが、連絡や資料配布等に Teams を使用するので、各自必ず確認すること。						